

社会資本総合整備計画 中間評価書

令和05年10月11日

計画の名称	潤いと安心のまち 刈谷の下水道													
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	刈谷市													
計画の目標	下水道整備を推進し、安心・安全・潤いのあるまちを創造する。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		750	A	750	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	下水道処理人口普及率の向上【92.8%(R2当初) 93.0%(R6末)】 下水道処理人口普及率(%) = 供用開始区域内人口(人) / 行政人口(人) × 100	93%	93%	93%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	刈谷市	直接	刈谷市	管渠(汚水)	新設	北部第1処理分区(未普及)	汚水管 =150~200mm L=510m	刈谷市						40	-		
	A07-002	下水道	一般	刈谷市	直接	刈谷市	管渠(汚水)	新設	北部第2処理分区(未普及)	汚水管 =150mm L=1,612m	刈谷市							110	-	
	A07-003	下水道	一般	刈谷市	直接	刈谷市	管渠(汚水)	新設	小垣江処理分区(未普及)	汚水管 =150~200mm L=166m	刈谷市							13	-	
	A07-004	下水道	一般	刈谷市	直接	刈谷市	管渠(汚水)	新設	小垣江処理分区(未普及)	汚水管 =150mm L=934m	刈谷市							100	-	
	A07-005	下水道	一般	刈谷市	直接	刈谷市	管渠(汚水)	新設	弁天処理分区(未普及)	汚水管 =250~350mm L=1,268m	刈谷市							435	-	
	A07-006	下水道	一般	刈谷市	直接	刈谷市	管渠(汚水)	新設	計画策定事業	効率的な事業実施のための計画策定等	刈谷市							52	-	
												小計							750	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
											合計						750		

中間評価

中間評価の実施体制、実施時期

中間評価の実施体制

中間評価の実施時期

刈谷市水資源部下水道課

令和5年度

公表の方法

市ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

下水道整備を推進し、下水道処理人口普及率が向上したことで、公共用水域の水質保全に寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

今後も引き続き効率的に整備を進めるとともに、下水道接続のPRを推進し水洗化率の向上に努める。

